

鳴瀬川総合開発事業に関する基本計画 の作成に向けた宮城県等への意見聴取

国土交通省では、鳴瀬川総合開発事業（鳴瀬川ダム^{なるせがわ}*の建設と漆沢ダム^{うるしざわ}の治水専用化）について、特定多目的ダム法に基づく基本計画の作成に向け、宮城県等への意見聴取を開始します。

国土交通省東北地方整備局では、鳴瀬川流域の洪水被害の軽減、既得用水の補給など流水の正常な機能の維持、かんがい用水の補給、発電を目的に鳴瀬川総合開発事業（鳴瀬川ダム^{なるせがわ}*の建設と漆沢ダム^{うるしざわ}の治水専用化）を進めています。

今般、鳴瀬川総合開発事業について、特定多目的ダム法第4条に基づく基本計画の作成に向けて、地方負担の負担者である宮城県知事及び、ダム使用権の設定予定者である東北電力（株）への意見聴取を開始したのでお知らせします。

（添付資料）

- 別紙 鳴瀬川総合開発事業の基本計画（案）について

※ダム名称について

鳴瀬川総合開発事業で新設するダムの名称は、これまで、宮城県事業時代の「筒砂子（つつさご）ダム」を継承してきましたが、名称変更に対する地元要望および鳴瀬川流域全体の治水・利水に資する事業であること等を踏まえ、基本計画の作成に当たり、ダム名称を「筒砂子（つつさご）ダム」から「鳴瀬川（なるせがわ）ダム」に変更する予定です。

〈発表記者會〉 古川記者クラブ、東北専門記者会、宮城県政記者会、東北電力記者会

問い合わせ先		
国土交通省	東北地方整備局	鳴瀬川総合開発工事事務所
	副所長	しみずの ゆたか 清水野 豊（内線 204）
	調査設計課長	すがわら たかゆき 菅原 崇之（内線 351）
電話 0229-22-7811（代表）		

鳴瀬川総合開発事業の基本計画（案）について

- 計画名称：「鳴瀬川ダムの建設及び漆沢ダムの建設（再開発）に関する基本計画」
- 建設地：
 - （１）鳴瀬川ダム ：鳴瀬川水系筒砂子川（宮城県加美郡加美町字漆沢）
 - （２）漆沢ダム（再開発）：鳴瀬川水系鳴瀬川（宮城県加美郡加美町字漆沢）
- 目的
 - ① 洪水調節
 - イ 鳴瀬川ダム
鳴瀬川ダムの建設される地点における計画高水流量毎秒 660 立方メートルのうち、毎秒 630 立方メートルの洪水調節を行う。
 - ロ 漆沢ダム
既設漆沢ダムの再開発により、漆沢ダム地点における計画高水流量毎秒 650 立方メートルのうち、毎秒 600 立方メートルの洪水調節を行う。
 - ② 流水の正常な機能の維持
鳴瀬川及び田川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持と増進を図る。
 - ③ かんがい
二ツ石ダムと合わせて、鳴瀬川及び田川沿岸の約 9,870 ヘクタールの農地に対するかんがい用水の補給を行う。
 - ④ 発電
鳴瀬川ダムの建設に伴って新設される「筒砂子発電所（仮称）」において、最大出力 2,300 キロワットの発電を行う。
- 規模及び型式
 - イ 鳴瀬川ダム ：堤高 107.5m 台形 CSG ダム
 - ロ 漆沢ダム（再開発）：堤高 80.0m ロックフィルダム
- ダム使用权の設定予定者：東北電力株式会社（発電）
- 総事業費： 約 1,450 億円
- 工期： 平成 4 年度から令和 18 年度までの予定